

## 指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	彩の森入間公園
指定管理者	入間公園・西武パートナーズ
評価対象年度	平成29年度
施設所管課所	飯能県土整備事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・計画どおりの供用日、供用時間で運営した。 ・利用時間等は園内掲示やホームページ等でわかりやすく表示した。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金の徴収を適切に行った。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・利用者からの苦情・要望に適切に対応し、必要に応じて速やかに県に報告を行った。 ・アンケートを実施して利用者ニーズの把握に努め、公園管理に活かした。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・禁止事項等について、園内掲示やホームページで周知を図っている。 ・行為許可は審査基準に従い、適切に行われた。
	適切な各種手続	A	・基本協定に基づく承認申請、報告は適切に行った。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・管理目標は4項目中3項目で高水準で達成した。
	事業の実施	A	・収益事業を積極的に実施するとともに、時期に合わせた様々なイベントを実施してにぎわいの創出に努めた。 ・利用者満足度の向上に向け最大限の努力を行った。
	安全性の確保	A	・園地・施設について必要な保守・修繕を行うとともに、利用者の意見・要望をふまえた適切な維持管理を行った。
	防災等適切な管理の履行	A	・グループで管理している他公園の事故事例を共有し多様な状況を想定した事前対策に取り組んだ。 ・普通救命講習、安全講習の受講や防災イベントを実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・適切な財務管理が行われた。
	事業計画との整合性	A	・適切な財務処理がなされるとともに、必要な保険(施設賠償責任保険)に加入した。
その他	個人情報の適切な管理	A	・マニュアルを整備し適切な管理を行った。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・特殊な業務以外は県内中小企業へ発注した。 ・せん定枝チップ化、伐採木パルプ化、園路灯点灯時間の短縮のほか、外灯の半分をLED化するなど環境に配慮した取組を継続した。
	総合評価	A	公園の特性を活かした様々な事業を積極的に展開して利用者満足度の向上に努めた。苦情・要望に対して適切に対応し、安心安全な公園管理を行った。

特記事項	特に評価すべき点	公園の特性をふまえた適切な園地管理を行う一方、積極的な事業展開を行ってにぎわいを創出した。様々な苦情・要望に対しても適切に対応した。
	次年度に向けて改善が望まれる点	特になし